

3 技術力・研究開発能力の向上をお考えの場合

1 技術相談をしたいとき

◎ 県立総合技術研究所

<p>内 容</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">ワンストップ サービス</td> <td>各技術センターに技術相談の総合窓口として「技術支援部（技術支援担当）等」を設置し、技術や製品の研究開発を通じて、新規創業、新事業展開を目指す方々の幅広い相談に対応します。また、県と広島市の工業系技術センターが連携してポータルサイトを設置し、技術相談に対応します。</td> </tr> </table> <p>県立総合技術研究所では、企業等からの技術的課題の解決依頼に応じて、調査、測定、分析、評価などの手法を通じて、その課題解決に向けて検討することを請け負うとともに、技術指導と併せ、検討結果等を記載した技術支援レポートの交付等を行っています。【有料】</p> <p>※ ただし、次に掲げる技術指導は無料で行います。 （なお、現地での指導が必要な場合は、旅費相当額を負担していただきます。） 誰でも容易に入手し得る情報、一般的な知見、公知の技術などに基づいて行う技術指導、行政上の必要による技術的課題解決支援（危機管理対応を含む）</p>	ワンストップ サービス	各技術センターに技術相談の総合窓口として「技術支援部（技術支援担当）等」を設置し、技術や製品の研究開発を通じて、新規創業、新事業展開を目指す方々の幅広い相談に対応します。また、県と広島市の工業系技術センターが連携してポータルサイトを設置し、技術相談に対応します。																													
ワンストップ サービス	各技術センターに技術相談の総合窓口として「技術支援部（技術支援担当）等」を設置し、技術や製品の研究開発を通じて、新規創業、新事業展開を目指す方々の幅広い相談に対応します。また、県と広島市の工業系技術センターが連携してポータルサイトを設置し、技術相談に対応します。																															
<p>窓 口</p>	<p>【県立総合技術研究所】 https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-soken/</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">保健環境センター</td> <td style="width: 30%;">総務企画部</td> <td style="width: 30%;">TEL 082-255-7131</td> <td rowspan="10" style="text-align: center; vertical-align: middle;"></td> </tr> <tr> <td>食品工業技術センター</td> <td>技術支援部</td> <td>TEL 082-251-7433</td> </tr> <tr> <td>西部工業技術センター</td> <td>技術支援部</td> <td>TEL 0823-74-1151</td> </tr> <tr> <td>生産技術アカデミー</td> <td>技術支援担当</td> <td>TEL 082-420-0537</td> </tr> <tr> <td>東部工業技術センター</td> <td>技術支援部</td> <td>TEL 084-931-2402</td> </tr> <tr> <td>農業技術センター</td> <td>技術支援部</td> <td>TEL 082-429-0522</td> </tr> <tr> <td>果樹研究部</td> <td>技術支援担当</td> <td>TEL 0846-45-5471</td> </tr> <tr> <td>畜産技術センター</td> <td>技術支援部</td> <td>TEL 0824-74-0332</td> </tr> <tr> <td>水産海洋技術センター</td> <td>技術支援部</td> <td>TEL 0823-51-2173</td> </tr> <tr> <td>林業技術センター</td> <td>技術支援部</td> <td>TEL 0824-63-0897</td> </tr> </table> <p>【県・市工業系技術センターの連携による支援窓口等】 共通ポータルサイト「広島県・広島市工業系技術センター機器・技術総合案内」 https://www.itc.city.hiroshima.jp/renkei/</p> <p style="text-align: center;"></p>	保健環境センター	総務企画部	TEL 082-255-7131		食品工業技術センター	技術支援部	TEL 082-251-7433	西部工業技術センター	技術支援部	TEL 0823-74-1151	生産技術アカデミー	技術支援担当	TEL 082-420-0537	東部工業技術センター	技術支援部	TEL 084-931-2402	農業技術センター	技術支援部	TEL 082-429-0522	果樹研究部	技術支援担当	TEL 0846-45-5471	畜産技術センター	技術支援部	TEL 0824-74-0332	水産海洋技術センター	技術支援部	TEL 0823-51-2173	林業技術センター	技術支援部	TEL 0824-63-0897
保健環境センター	総務企画部	TEL 082-255-7131																														
食品工業技術センター	技術支援部	TEL 082-251-7433																														
西部工業技術センター	技術支援部	TEL 0823-74-1151																														
生産技術アカデミー	技術支援担当	TEL 082-420-0537																														
東部工業技術センター	技術支援部	TEL 084-931-2402																														
農業技術センター	技術支援部	TEL 082-429-0522																														
果樹研究部	技術支援担当	TEL 0846-45-5471																														
畜産技術センター	技術支援部	TEL 0824-74-0332																														
水産海洋技術センター	技術支援部	TEL 0823-51-2173																														
林業技術センター	技術支援部	TEL 0824-63-0897																														

◎ (公財)ひろしま産業振興機構

<p>内 容</p>	<p>(公財)ひろしま産業振興機構ものづくり革新統括センターにおいて、技術的な指導・アドバイスをを行うとともに、必要に応じ、県立総合技術研究所や大学等への橋渡し、最新技術動向の情報発信、コンソーシアムや産業集積形成に向けた研究会の運営等を行います。</p>
<p>窓 口</p>	<p>(公財)ひろしま産業振興機構 ものづくり革新統括センター TEL 082-240-7712 FAX 082-242-7709 https://www.hiwave.or.jp/organization/sangakukan/</p> <p style="text-align: center;"></p>

2 知的財産に関する相談をしたいとき

◎ 広島県中小企業知財支援センター

概 要	県内中小企業等の知的財産に関する課題解決をワンストップで支援し、中小企業等における知的財産を活用した事業展開を支援します。
内 容	<p>〔情報提供〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知的財産制度及び知的財産活用に係る各種支援施策等の紹介 ・ 企業や大学等の知的財産情報の提供 ・ 特許電子図書館等による特許等産業財産権情報の提供 <p>〔活用支援〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特許等検索指導・出願、登録等の相談支援 ・ 技術移転等の戦略的な知的財産活用支援 ・ 企業が持つ技術の知的財産としての評価 ・ 技術や研究成果の特許等への権利化や活用方法の相談
窓 口	<p>広島県中小企業知財支援センター</p> <p>【総合受付】 (公財)ひろしま産業振興機構内 TEL 082-240-7718 https://www.hiwave.or.jp/organization/chizai/</p> <p>【福山サテライト】 福山商工会議所 内 TEL 084-921-2349</p> <p>【連携機関】 (一社)広島県発明協会 TEL 082-241-3940 http://www.hiroshima-hatsumei.jp/</p> <div style="text-align: right;">   </div>

3 試験研究設備や研究開発施設を利用したいとき

内 容	県立総合技術研究所及び(株)広島テクノプラザでは、企業等からの依頼に応じて、各種の試験研究設備を利用することができます。希望に応じて、研究員等が取扱方法、試験方法などを指導します。 また、ひろしま産学共同研究拠点でも、共用研究機器を利用できます。【いずれも有料】		
窓 口	県立総合技術研究所 https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-soken/ 保健環境センター 総務企画部 TEL 082-255-7131 食品工業技術センター 技術支援部 TEL 082-251-7433 西部工業技術センター 技術支援部 TEL 0823-74-1151 生産技術アカデミー 技術支援担当 TEL 082-420-0537 東部工業技術センター 技術支援部 TEL 084-931-2402 農業技術センター 技術支援部 TEL 082-429-0522 畜産技術センター 技術支援部 TEL 0824-74-0332 水産海洋技術センター 技術支援部 TEL 0823-51-2173 林業技術センター 技術支援部 TEL 0824-63-0897 (株)広島テクノプラザ TEL 082-420-0500 https://www.h-techno.co.jp/ ひろしま産学共同研究拠点 TEL 082-420-0537 (生産技術アカデミー)	 	

— 主な試験研究設備 —

機 関 名	試 験 研 究 設 備 名
保健環境センター	上皿直示天びん、振とう器、電気マッフル炉 等
食品工業技術センター	粘弾性試験装置（テンシプレッサー）、高速液体クロマトグラフ質量分析装置、粒度分布測定装置、露点制御乾燥機、ガスクロマトグラフ質量分析装置、デジタルマイクロスコプ、糖化装置、レトルト装置 等
西部工業技術センター	走査型電子顕微鏡、赤外分光装置、ICP 発光分光分析装置、無響室・残響室、示差走査熱分析装置、蛍光X線装置、万能試験機、振動試験機、平面往復摩擦摩耗試験機、大型高速衝撃試験機、恒温恒湿室、レーザー超音波非破壊検査装置 射出成形機 等
生産技術アカデミー	三次元測定、全焦点三次元測定装置、三次元形状計測装置、ファイバーレーザー加工システム、高速マシニングセンタ、3Dプリンタ、万能塑性加工機、万能試験機、薄板試験機、イメージ分光システム、モーションキャプチャ、生体信号計測装置 等
東部工業技術センター	FE式走査型電子顕微鏡、万能引張圧縮試験機、熱衝撃試験機、恒温恒湿器、塩乾湿複合サイクル試験機、振動試験機、照明器具測光装置、分光放射輝度計、レーザー顕微鏡、X線CT装置、蛍光X線分析装置、炭素硫黄分析装置、マルチセンサ式座標測定機、3Dデジタイザ、3Dプリンタ、摩擦かくはん接合装置等
農業技術センター	水稻坪刈り収量調査用機器、水稻収量構成要素調査用機器、植物組織培養関連設備（クリーンベンチ）、恒温器、高圧蒸気滅菌機（オートクレーブ）、小型破砕機
畜産技術センター	ICP 発光分光分析装置（ミネラル分析）、抽出装置（マイクロウェーブ）、CNコーダー 等
水産海洋技術センター	フレンチプレス、高速冷却遠心分離機、超遠心分離機、軟X線撮影装置、マイクロトーム、クリオスタット 等
林業技術センター	木材万能強度試験機、実大材強度試験機、実大材引張試験機、多点ひずみ測定装置、自動二面直角かん盤、パネルソー、ホットプレス、チップ粉砕機 等
(株)広島テクノプラザ	大型電波暗室（10m/3m法電波暗室）、民生・車載機器用各種EMC測定試験機器（高電圧対応電波暗室（E-Chamber）を含む）、走査電子顕微鏡、恒温恒湿槽、振動試験機、オートグラフ、万能試験機、フーリエ変換赤外分光光度計、振動騒音計測装置 等
ひろしま産学共同研究拠点	透過電子顕微鏡、XeプラズマFIB-SEM、ナノメカニカル装置付走査電子顕微鏡、ナノフォーカスX線CT、X線光電子分光装置、ウルトラマイクロトーム

4 試験や分析などを依頼したいとき

内 容	県立総合技術研究所及び(株)広島テクノプラザでは、企業等からの公的証明等の依頼に応じて、各種試験・検査分析などを実施し、成績証明書等を発行しています。【有料】		
窓 口	県立総合技術研究所 https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-soken/ 保健環境センター 食品工業技術センター 西部工業技術センター 東部工業技術センター 農業技術センター 水産海洋技術センター 林業技術センター (株)広島テクノプラザ	総務企画部 技術支援部 技術支援部 技術支援部 技術支援部 技術支援部 技術支援部 技術支援部 TEL 082-420-0500	TEL 082-255-7131 TEL 082-251-7433 TEL 0823-74-1151 TEL 084-931-2402 TEL 082-429-0522 TEL 0823-51-2173 TEL 0824-63-0897 https://www.h-techno.co.jp/



— 主な試験・検査項目 —

機 関 名	試 験 検 査 項 目 名
保健環境センター	・病原微生物の検査、化学物質の検査及び無菌検査 等
食品工業技術センター	・食品添加物試験、粘弾性特性、官能評価、食品・食品素材等に関する測定 等 ・食品・食品素材等に関する一般定性分析、一般定量分析、特殊定性分析及び特殊定量分析 等
西部工業技術センター	・材料試験（引張、曲げ、圧縮、衝撃、疲労、硬さ、摩耗等）、機械器具等の試験、ひずみ測定、音響振動測定、振動試験、腐食耐候性試験、めっき・塗膜等の被膜試験 等 ・一般定性分析、一般定量分析、工業用水及び工場排水検査、油分物性（引火点、発熱量等）等
東部工業技術センター	・材料試験、機械器具等の試験、機械性状試験、耐久性試験、製品試験、染色堅ろう度試験、繊維・繊維製品物性試験 等 ・一般定性分析、一般定量分析、特殊定性分析及び特殊定量分析、工業用水及び工場排水検査
農業技術センター	・病害虫検査
水産海洋技術センター	・病原体検査
林業技術センター	・基本物性試験、実大材強度試験、接合部強度試験
(株)広島テクノプラザ	・電磁環境両立性に関する国際規格、欧州統一規格等に基づく試験 ・建設工事材料（コンクリート及び鉄筋）の強度試験及び成績証発行 ・温湿度試験、振動試験、材料試験、振動騒音測定・分析及び分析機器での表面観察、元素分析、同定等

5 研究を委託したいとき

内 容	県立総合技術研究所では、各センターが行っている試験研究と関連する研究や、各センターの施設、機器又は職員の専門技術を必要とする研究について、企業等からの委託を受けて実施しています。【有料】		
窓 口	県立総合技術研究所 https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-soken/ 保健環境センター 食品工業技術センター 西部工業技術センター 生産技術アカデミー 東部工業技術センター 農業技術センター 果樹研究部 畜産技術センター 水産海洋技術センター 林業技術センター	総務企画部 技術支援部 技術支援部 技術支援担当 技術支援部 技術支援部 技術支援部 技術支援担当 技術支援部 技術支援部 技術支援部 技術支援部	TEL 082-255-7131 TEL 082-251-7433 TEL 0823-74-1151 TEL 082-420-0537 TEL 084-931-2402 TEL 082-429-0522 TEL 0846-45-5471 TEL 0824-74-0332 TEL 0823-51-2173 TEL 0824-63-0897



6 技術研修を受けたいとき

内 容	総合技術研究所では、各センターで県民又は企業等の人材育成を支援しています。		
窓 口	県立総合技術研究所 https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-soken/ 保健環境センター 食品工業技術センター 西部工業技術センター 生産技術アカデミー 東部工業技術センター 農業技術センター 果樹研究部 畜産技術センター 水産海洋技術センター 林業技術センター	総務企画部 技術支援部 技術支援部 技術支援担当 技術支援部 技術支援部 技術支援部 技術支援担当 技術支援部 技術支援部 技術支援部	TEL 082-255-7131 TEL 082-251-7433 TEL 0823-74-1151 TEL 082-420-0537 TEL 084-931-2402 TEL 082-429-0522 TEL 0846-45-5471 TEL 0824-74-0332 TEL 0823-51-2173 TEL 0824-63-0897



【人材育成支援制度】

研修名・内容	対象・研修方法等
企業等研究員受入制度 新技術等の自主的開発及び技術課題の自主的解決を支援	[対 象] 県内企業等の経営者又は従業員であって、当該研究等に関し相当程度の技術知識を有する者 [研修方法] 研究員がマンツーマンで指導を行う [受入指導料] 7,000円/人・日
技術者研修 専門的知識を修得及び県内企業等の技術開発能力を向上	[対 象] 県内企業等の経営者又は従業員であって、技術に関する基礎理論及び応用知識を理解できる者 [研修方法] 講義及び実習により行う集合型研修 [受講料] 実費相当額
依頼研修 地方公共団体等からの依頼に基づいて研修生を受け入により、専門知識及び技能を習得	[対 象] 次のいずれかに該当する機関の受入要請を受けた者で、所長が適当と認める者 ・国 ・地方公共団体 ・大学、高等学校等の教育機関 ・農業協同組合、漁業協同組合及び森林組合 ・その他所長が適当と認める機関 [研修方法] 行政等からの要請に基づき研修生を受入れる [受講料] 原則無料

◎ (株)広島テクノプラザの技術研修 【有料】

内 容	企業等の技術人材を育成するため、研修を実施しています。 (コース内容により、ある程度の知識を必要としますので、ホームページで研修コースごとの受講対象を確認して申し込んでください。)
窓 口	(株)広島テクノプラザ TEL 082-420-0500 https://www.h-techno.co.jp/ 

◎ ひろしまデジタルイノベーションセンター

内 容	MBD (モデルベース開発) に関する基礎的知識の習得から、CAE (コンピューター支援エンジニアリング) の詳細設計への適用まで、レベルに応じた実践的講座を企画・実施しています。 MBD/CAE 人材育成サービスの3体系 MBD 関連研修: プロセス研修 (MBD 戦略&思想、仕事の進め方変革を理解) 等 長期間のグループ研修 (グループ内で協力しつつ実際にソフトを活用できるよう支援) MBD/CAE 詳細設計研修: 部品の詳細設計において求められるモデル作成と数値解析技術
窓 口	(公財)ひろしま産業振興機構 TEL 082-426-3250  https://www.hiwave.or.jp/hdic/

7 異業種交流を進めたいとき

◎ 広島県異業種交流連絡協議会サロン

概 要	(公財)ひろしま産業振興機構では、県内中小企業の異業種交流を目的とする広島県異業種交流サロンの事務局として、講演会、見学会、交流会などを実施しています。
内 容	各グループの会員企業相互間、また、異業種交流グループ相互間において、各企業の経営力の拡充を図るために業種の垣根を超えて経営資源や情報を持ち寄ることを目指して、広く情報交換や視察・学習の場を設けています。
対 象	県内の異業種交流グループの会員企業
窓 口	(公財)ひろしま産業振興機構 TEL 082-240-7701 https://www.hiwave.or.jp/purposel/seminar/group/ 

8 電気工事業を行いたいとき

概 要	一般用電気工作物等又は自家用電気工作物の設置等の工事を行う事業を営むためには、登録等の手続が必要です。		
	区 分	建設業許可	工事の種類
	登録電気工事業者	無	一般用電気工作物等 自家用電気工作物
	みなし登録電気工事業者	有	一般用電気工作物等 自家用電気工作物
	通知電気工事業者	無	自家用電気工作物
	みなし通知電気工事業者	有	自家用電気工作物
	※登録電気工事業者及びみなし登録電気工事業者は、営業所ごとに主任電気工事士を置かなければなりません。 主任電気工事士には、第一種電気工事士又は第二種電気工事士免状取得後3年以上の実務を有する者になることができます。		
窓 口	中小企業支援課 計量検定グループ	TEL 082-513-3335・3336	

9 電気工事士になりたいとき

概 要	<p>電気工事の作業を行う場合には、第一種電気工事士と第二種電気工事士があり、従事できる範囲が区分されています。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">自家用電気工作物 (最大電力 500kw 未満、工場やビル)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">第一種 電気工事士</td> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">第二種 電気工事士</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一般用電気工作物等 (電圧 600V 以下で受電する場所の配線、 電気使用設備、一般家庭の屋内配線)</td> </tr> </table>			自家用電気工作物 (最大電力 500kw 未満、工場やビル)	第一種 電気工事士	第二種 電気工事士	一般用電気工作物等 (電圧 600V 以下で受電する場所の配線、 電気使用設備、一般家庭の屋内配線)
自家用電気工作物 (最大電力 500kw 未満、工場やビル)	第一種 電気工事士	第二種 電気工事士					
一般用電気工作物等 (電圧 600V 以下で受電する場所の配線、 電気使用設備、一般家庭の屋内配線)							
内 容	<p>第一種電気工事士免状は、第一種電気工事士試験に合格又は電気主任技術者免状取得者及び高圧電気工事技術者試験に合格し、かつ、必要な実務経験を有する者が、交付を受けることができます。 第二種電気工事士免状は、第二種電気工事士試験に合格又は養成施設を修了した者が、交付を受けることができます。 免状の交付は、県に申請します。</p>						
窓 口	<p>中小企業支援課 計量検定グループ TEL 082-513-3335・3336</p>						
試 験	<p>電気工事士試験は、次の機関が実施しています。 (一財)電気技術者試験センター TEL 03-3552-7691 〒104-8584 東京都中央区八丁堀 2-9-1 (RBM東八重洲ビル8階) http://www.shiken.or.jp/</p>						

10 計量士になりたいとき

概 要	<p>計量士とは、計量器の検査その他の計量管理を的確に行うために必要な知識経験を有する者です。 計量士には、一般計量士、環境計量士(濃度関係)及び環境計量士(騒音・振動関係)があります。</p>	
内 容	<p>計量士になるには、試験に合格するか、計量行政審議会の認定を受け、登録する必要があります。登録は、県を経由して経済産業省に申請します。</p>	
受験願書に関すること	<p>【受験願書配布及び受付】 経済産業省から試験実施業務を請け負った民間企業が窓口になります。 申込方法の詳細や願書の請求先等については、官報及び経済産業省のホームページでご確認ください。 http://www.meti.go.jp/</p>	
登録に関すること	<p>【登録申請書提出先】 中小企業支援課 計量検定グループ TEL 082-513-3335・3336</p>	

11 自動車部品関連分野における研究開発力を強化したいとき

概 要	「カーテクノロジー革新センター」では、専門的知識を有するコーディネーターにより自動車部品サプライヤーの研究開発を支援するとともに、技術課題解決を担う人材の育成を実施しています。
内 容	<p>新技術トライアル・ラボ運営 カーテクノロジー革新センター内新技術トライアル・ラボのスタッフが自動車関連サプライヤーと協同で試作や実験評価等の実施を通じニーズに合致する技術シーズの探索を行い、新技術の芽出しを支援します。</p> <p>人材育成研修 地域サプライヤー企業等の技術者育成と研究開発力の維持・向上を図るため、クルマの装置・構造・しくみに関する講座や、金属・樹脂材料の専門知識を体系的に学べる講座等を実施します。 また、「マイコン制御」「組込システム」などの制御ソフトに関する講座等を実施します。</p>
窓 口	自動車・新産業課 自動車・新産業支援グループ TEL 082-513-3362 (公財)ひろしま産業振興機構 カーテクノロジー革新センター TEL 082-240-7713 https://www.hiwave.or.jp/atic/ 